

## 令和7年1月 星ヶ丘医療センター 臨床研究審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和7年1月27日(月) 17:15~17:40
開催場所	星ヶ丘医療センター 小会議室
出席委員名	福地 成晃、佐原 敏之、伊藤 泰司、松本 吉弘、阿部 裕仁、北田 美奈子、魚澤 正克、植山 邦彦、鈴木 久子、塙 由美子、小島崇宏
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>会の成立を確認して議事に入った。</p> <p>【前回の会議の記録の概要】</p> <p>前回(2024年12月23日)の本委員会の会議の記録の概要の確認が為された。この内容で当院のホームページ上で公表することが承認された。</p> <p>【臨床研究依頼】</p> <p>■脳卒中患者における感覚運動障害と身体所有感および運動主体間の経時的変化の関連性 審議結果:承認</p> <p>■残尿測定における聴性打診の有用性の検討 審議結果:承認</p> <p>【臨床研究に関する継続審査】</p> <p>■高齢者に対する幽門側胃切除後再建(Billroth-II法 versus Roux-en-Y法)に関するランダム化比較第II相臨床試験 審議結果:承認</p> <p>■心房細動カテーテルアブレーションによる睡眠時無呼吸への治療効果の検証 審議結果:承認</p> <p>■心房細動カテーテルアブレーションにおけるLesion Size Index (LSI)の有効性の検討 審議結果:承認</p> <p>■心房細動カテーテルアブレーションにおける予後予測因子の検証 循環器内科 審議結果:承認</p> <p>【迅速審査】</p> <p>以下、迅速審査にて承認の報告があった。</p> <p>■癌含む大腸大病変に対するNIRBS(Noninjecting Resection using Bipolar Soft coagulation mode)の有効性、簡便性、安全性の検討</p> <p>【中央IRBの報告】</p> <p>以下、中央IRBの報告があった。</p> <p>■脳卒中後bony lateropulsionに対する身体機能調査:多機関共同研究</p> <p>【特定臨床研究に関する報告】</p> <p>以下、特定臨床研究に関する報告があった。</p> <p>■非弁膜症性心房細動とアテローム血栓症を合併する脳梗塞例の二次予防における最適な抗血栓療法に関する多施設共同ランダム化比較試験(ATIS-NVAF)</p> <p>■インヒビター非保有血友病A患者を対象とした、エミズマブ投与下における破綻出血時/手術時止血管理における血液凝固第Ⅷ因子製剤投与時の凝固能測定に関する研究</p>

	<p>【他の研究機関への既存試料・情報の提供に関する報告】</p> <p>■一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業 (Japan Neurosurgical Database : JND)</p> <p>【他の研究機関への新たに取得する試料・情報の提供に関する報告】</p> <p>■神経因性膀胱患者の膀胱機能評価における尿中マーカーの有用性</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--